

## ● 日本の主な火山活動

口永良部島の新岳では、2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていない。

火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は観測されていない。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態であった。

地殻変動観測では、2015 年 5 月 29 日の噴火後、特段の変化は認められない。

5 月 29 日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものの、引き続き噴火の可能性があり、火砕流に警戒が必要である。火砕流の流下による影響が及ぶと予想される屋久島町口永良部島の居住地域（前田地区、向江浜地区）では、厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。

噴火に伴う大きな噴石の飛散が予想される新岳火口から概ね 2 km の範囲及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね 2.5 km の範囲では、厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。新岳火口から半径 1.4 海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがあるので、噴火に警戒が必要である。

西之島では、2015 年 11 月下旬以降、噴石等を放出する噴火や溶岩の流出は確認されていない。12 月以降は地表面温度の低下が確認されている。

表面的な活動に低下が認められるものの、これまで 2 年以上活発な火山活動が続いてきたことから、火口から概ね 1.5 km 以内では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

桜島の昭和火口では、噴火が 8 回発生し、このうち爆発的噴火は 5 回であった。南岳山頂火口では噴火が 6 回観測された。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

吾妻山では、火山性地震が 28 日に増加し始め、以降多い状態となっている。大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね 500 m の範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分の火山活動の活発化を示す変化や、湯釜の水温が平年より高い状態が観測され、継続している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、2015 年 6 月 19 日の噴火後、噴火は観測されていない。

山頂直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震はやや多い状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いている。火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、4 日 06 時 56 分に噴火が発生した。

中岳第一火口では、時々小規模な噴火が発生していることから、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線では、わずかに伸びの傾向がみられていたが、2015 年 10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が 13 回発生した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、2 月 28 日に火山性地震が増加したが、その後は少ない状態で経過した。火山性微動は 2 月 11 日以降、観測されていない。噴気の高さは概ね 20m で経過し、特段の変化は認められない。

これらのことから、火山活動は低下しており、硫黄山周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、29 日に噴火予報を発表し、火口周辺警報（火口周辺危険）から噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げた。

火口周辺では火山ガスに注意が必要である。活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、留意が必要である。地元自治体を実施している立ち入り規制等に留意が必要である。

**表 1 3月31日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況**  
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火警報	レベル5（避難）	口永良部島※
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の活火山

※噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



**図 1 3月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山**

**表 2 平成 28 年 3 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴**

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
口永良部島	噴火警報 (噴火警戒レベル 5、避難)	解説情報 第 20 号～27 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、22 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。上空からの観測等現地調査の状況。
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 9 号～16 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、22 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。噴煙、火山性地震、火山性微動等火山活動の状況。上空からの観測等現地調査の状況。
		降灰予報（速報）	26 日 03 時 03 分 26 日 10 時 56 分 26 日 22 時 40 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	26 日 03 時 17 分 26 日 11 時 11 分 26 日 23 時 00 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 10 号～13 号	7 日、14 日、22 日、 28 日 16 時 00 分	噴気、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。28 日から増加した火山性地震の状況。
		火山活動解説資料	31 日 11 時 30 分	
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 10 号～13 号	4 日、11 日、18 日、 25 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 19 号～26 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、21 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 10 号～13 号	4 日、11 日、18 日、 25 日 16 時 00 分	噴煙・火山性地震等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 19 号～26 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、22 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	噴火活動、噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。火山ガスの観測等現地調査の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報（速報）	3 日 03 時 58 分 8 日 06 時 38 分 23 日 03 時 38 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。 噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
		降灰予報（詳細）	3 日 04 時 15 分 8 日 06 時 52 分 23 日 03 時 56 分 30 日 18 時 10 分 30 日 20 時 05 分	
霧島山 (えびの高原 (硫黄山) 周辺)	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報 第 11 号～18 号	4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、22 日、 25 日、28 日 16 時 00 分	火山性地震等火山活動の状況。新たな噴気地帯の確認等現地調査の状況。 火山活動が低下していることから火口周辺警報を解除。
		噴火予報	29 日 10 時 00 分 29 日 11 時 15 分	
		火山活動解説資料	29 日 11 時 00 分	
アトサヌプリ	噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	噴火予報	23 日 14 時 00 分	噴火警戒レベルの運用を開始
恵山	噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	噴火予報	23 日 14 時 00 分	噴火警戒レベルの運用を開始
秋田駒ヶ岳	噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	火山活動解説資料	14 日 18 時 55 分 18 日 17 時 00 分	12 日から 14 日にかけて増加した火山性地震の状況。上空からの観測等現地観測の状況。
蔵王山	噴火予報(活火山であることに留意)	火山活動解説資料	7 日 17 時 00 分	6 日に発生した火山性微動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。